

【特定建設作業実施届出書記載例】

特定建設作業実施届出書

令和〇年〇月〇日

〇〇市長殿

住所 〇〇市〇〇町堀2-3-4
〇〇建設株式会社
氏名 代表取締役 〇〇〇〇 印
(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)
電話番号 000(000)1234

特定建設作業を実施するので、騒音規制法第14条第1項~~(第2項)~~の規定により、次のとおり届け出ます。

建設工事の名称	〇〇川護岸改修工事			
建設工事の目的に係る施設又は工作物の種類	護岸			
特定建設作業の種類	くい打機を使用する作業			
特定建設作業に使用される騒音規制法施行令別表第2に規定する機械の名称、型式及び仕様	ディーゼルパイルハンマー K-45 (ラム重量4.5t)			
特定建設作業の場所	〇〇区東〇〇町三丁目1-16			
特定建設作業の実施の期間	自 〇年 1月17日		63日間	
	至 〇年 3月20日			
特定建設作業の開始及び終了の時刻	作業開始	作業終了	作業日	実働時間
	自 8時	至 17時	平日	8時間
騒音の防止の方法	防音シートでカバーする			
発注者の氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名	〇〇県〇〇市丸の川3-5 〇〇知事 〇〇〇〇 電話番号 (000)1234			
届出者の現場責任者の氏名及び連絡場所	〇〇区小松川5-6 代理人〇〇 電話番号 (000)5678			
下請負人が特定建設作業を実施する場合は、当該下請負人の氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名	〇〇市〇〇区〇町2-5-1 株式会社〇〇工務店 代表者〇〇〇〇 電話番号 (000)9012			
下請負人が特定建設作業を実施する場合は、当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	〇〇区〇〇町6-7-8 〇〇〇〇 電話番号 (000)3456			
※ 受理年月日				
※ 審査結果				

- 備考 1 この届出書は、騒音規制法施行令別表第2に掲げる特定建設作業の種類ごとに提出すること。
2 特定建設作業の種類欄には、騒音規制法施行令別表第2に掲げる作業の種類を記載すること。
3 特定建設作業の実施の期間欄には、その期間中作業をしないこととしている日がある場合は、作業をしない日を明示すること。
4 特定建設作業の開始及び終了の時刻の欄の記載にあたっては、作業の開始時刻及び終了時刻並びに実働時間が同じである日ごとにまとめてもさしつかえない。
5 ※印の欄には記載しないこと。
6 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
7 氏名(法人にあってはその代表者の氏名)を記載し、押印することに代えて、本人(法人にあってはその代表者)が署名することができる。